

特集 沖縄の魅力をも小説で味わう

6



インタビュー
恒川光太郎

他所よその土地からやって来た
「島ナイチャー」の視点で

14

コラム

『私はフリー』に描かれた「琉球」の名残

ブックガイド

18

沖縄をより深く、より広く知るための12作……………友清 哲

幻想と現実が違和感なく入り乱れる舞台／文芸でふれる、凄絶な沖縄戦の実際／
登場人物の視点で追う、沖縄の風土と現状／
穏やかな気候と県民性が「再生」を促す



238

連載小説

感動の最終回！

村木 嵐 雨の降る 雪に咲く(終)

酒井雅楽頭が逝った。切腹を命じられた美作と大六は、束の間の時を過ごす。

213 WEB文蔵

338 筆者紹介

344 文蔵バックナンバー紹介

347 文蔵年間購読のご案内



310 高田崇史 『軍神の血脈』

歴史の本当のことは、教科書ではなく物語に

282 塩田武士 『崩壊』

ときに優しく、ときにシビアに人間と時代を見つめて作品に活かす

204 伊吹有喜 『なでし子物語』

感謝の気持ちを忘れず、ひたむきに小説を書いていきたい

152 白石一文 『快拳』

生きていてもいいんだと読んだ人が思えるように

話題の著者に聞く

292 今日マチ子 ペコポコ(終)

連載漫画

296 火坂雅志

和議者わざんもの その四 鬼神きしんの如く⑦

切腹させられた関白秀次に仕えていた前野兵庫助の行方を、左近は捜していた。

216 池永陽

六日後 向こうがわの蜂⑧
「撰理」に抗うことを決めた黄昏は、四・五日の間にそれを実行すると口にした。

322 川上健一

ライバル⑨
明日の決勝ラウンドを控えた葉奈と宇希恵。二人はなかなか寝つけずにいた。

186 原田マハ

蜚いりびと 異邦人⑩
京都画壇の大家である志村照山は、一輝と克子に近づいて、東京進出を目論む。

100 山本弘

世界が変わった日 プロジェクトびあの⑪
設立された動画投稿サイトの特徴は、「投げ銭システム」の本格的な導入だった。

160 小手鞠るい

夏の大三角 いちばん近くて遠い星⑫
さとみ、絵里子、美鶴の三人は、夏空の星座を見上げ、それぞれに思いを馳せる。

82 柴田よしき

ルームメイトの秘密⑬ わらし花子と涼菜ひやなの憂鬱ゆううつ
自分が座敷わらしだと証明するために、花子は涼菜にある提案を持ちかける。

142 東直子

円熟 いつか来た町⑭
川の流れる町、川に架かる橋、行き交う人々。時は移ろうが、人の思いは同じ。

36 江上剛

再建始動 翼、ふたたび⑮
経営破綻の記者会見場には、まるで焼夷弾のように無数のフラッシュが光った。

連載小説